

2024年8月9日

株式会社 聚楽

創業 100 周年を迎えた聚楽（じゅらく）

アサヒスーパードライ何杯飲んでも 1 杯 100 円

じゅらく 100 周年感謝祭 第 3 弾

～ビールと共に歩んだ 100 年～

2024 年 8 月 19 日(月)～22 日(木)

酒亭じゅらく上野店・お茶の水店

串揚げじゅらく上野店・アメ横店・新橋店

ホテルやレストラン事業を展開する株式会社 聚楽（本社：東京都千代田区、取締役社長：加藤 治、以下「当社」）は、今年創業 100 周年を迎えました。夏の感謝祭は 8 月 19 日～22 日の 4 日間、酒亭じゅらく上野店・お茶の水店、串揚げじゅらく上野店・アメ横店・新橋店にて、アサヒスーパードライ中ジョッキを 1 杯 100 円（税込）でご提供いたします。100 年の感謝は 100 円でおもてなし。何杯飲んでも 1 杯 100 円です。※各店舗 285 リットル、約 750 杯がなくなり次第終了となります。

取材をご希望の方は株式会社聚楽 広報担当：堀越
info@hotel-juraku.co.jp までお問い合わせください。

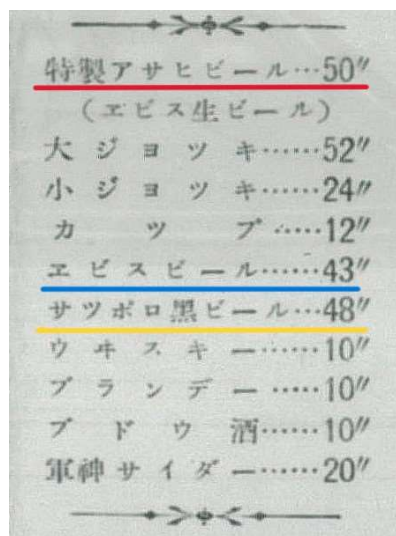
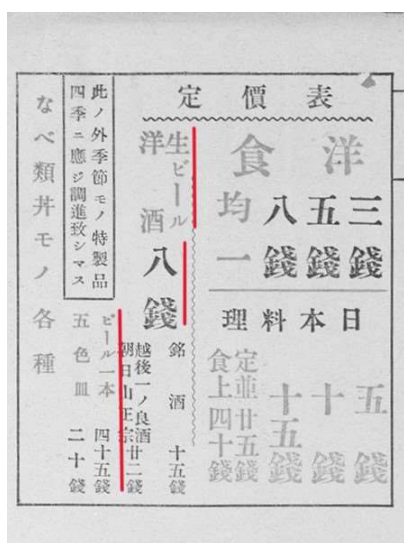


■ビールと共に 100 周年

当社の始まりは 1924（大正 13）年 3 月 10 日、東京・神田に「^{すだちよう}須田町食堂」を開業。店先にメニューを掲げ、気軽に入りやすい大衆洋食店として東京市民の話題となりました。

1927（昭和 2）年には生ビール 8 銭、ビール（瓶）は 45 銭で提供しており、また当社に残る資料のうち 1934（昭和 9）年のメニュー表の中で「エビスビール 38 銭」と、初めて銘柄の表記を確認しました。そして 1937（昭和 12）年に開業した浅草聚楽（現在も営業中）ではアサヒ、エビス、サッポロの 3 銘柄を販売していました。

※1906（明治 40）年に大阪麦酒（アサヒ）、日本麦酒（エビス）、札幌麦酒（サッポロ）が合併し大日本麦酒が誕生。戦前は 3 商標で国産ビールのシェア 60～70%を占めていたようですが、1949 年分社されています。



写真：須田町食堂メニュー表より、（左）1927 年頃 （右）1938 年頃、単位は銭

戦後、酒類の取引先を朝日麦酒株式会社様に選定。1959（昭和 34）年、上野・西郷像下に伝説のレストラン「聚楽台」をオープンさせます。20L の木樽と大瓶 10 ケースを 1 日 2 回仕入れるも供給が追いつかず、1960 年代には店内に 500 L のビールタンクを 2 本設置。それでも足りず 1 本を 1000 L に拡大し、最盛期は毎日タンクローリーで仕入れを行うなど、拡大するビール需要に対応していました。（2008 年聚楽台は閉店）100 周年を迎えた 2024 年もビールはアサヒが主力となっています。



写真：1990 年代後半の上野・聚楽台、右の拡大写真には「大型タンク設置店」の看板

■とにかく暑い夏は、キンキンに冷えたビールで乾杯

◆イベント概要

【開催期間】2024 年 8 月 19 日～8 月 22 日まで

※各店舗 285 リットルがなくなり次第終了

【対象商品】アサヒスーパードライ 中ジョッキ

【価格】1 杯 100 円（税込み）

※お通しは別途頂戴いたします。

※他のサービスとの併用はできません。



中ジョッキ約 750 杯分。キンキンに冷やして皆様のご来店をお待ちしています。

■ 100 周年記念 創業感謝祭 開催店舗

◆ 酒亭じゅらく 上野店

【住所】 東京都台東区上野 6-11-6
【TEL】 03-3831-9640
【URL】 <https://syutei-juraku-ueno.owst.jp/>

◆ 酒亭じゅらく お茶の水店

【住所】 東京都千代田区神田淡路町 2-9 JR 紅梅橋高架下 2 号
【TEL】 03-3255-0970
【URL】 <https://syutei-jyuraku.owst.jp/>

◆ 串揚げじゅらく 上野店

【住所】 東京都台東区上野 6-11-7 JR 高架下
【TEL】 03-5807-6159
【URL】 <https://kushiagejurakuueno.owst.jp/>

◆ 串揚げじゅらく アメ横店

【住所】 東京都台東区上野 6-11-5 JR 高架下
【TEL】 03-6777-1194
【URL】 <https://kushiagejurakuameyoko.owst.jp/>

◆ 串揚げじゅらく 新橋店

【住所】 東京都港区新橋 2-10-3 ブラザービル B1
【TEL】 03-3591-8021
【URL】 <https://kushiagejurakushinbashi.owst.jp/>

■ 会社概要

株式会社 聚楽（じゅらく）

1924（大正 13）年 3 月関東大震災の爪あとと残る東京・神田須田町の一角に簡易洋食「須田町食堂」のノレンを掲げたのが始まり。清潔で入りやすい西洋料理店、コロツケ三銭（今に換算すると 300 円）にソースかけ放題とリーズナブルな料金でたちまち市民で話題となる。「昼は食事に軽い飲物、夜はジョッキに酒の客が多く、若者老人の区別なく人気を一手に引き受けて居ります」（1935 年大東京うまいもの食べある記より引用）食事だけでなくお酒を楽しむお客様も多く来店していた。戦後は大型リゾートホテル業界へも進出し「じゅらくよ〜ん」の CM で一世を風靡。2024 年現在、都内を中心にレストラン 36、リゾート 4、ビジネス 3 のホテルも運営。今年 3 月 100 周年を迎えた。

【創業】 1924（大正 13）年 3 月 10 日
【資本金】 1 億円
【代表】 取締役社長 加藤 治
【住所】 東京都千代田区神田駿河台 3 丁目 4 番地 龍名館本店ビル 9 階南
【従業員】 正社員 570 名／パートタイマー 450 名（2023 年 4 月時点）
【事業内容】 都市ホテル・リゾートホテル・各種レストラン
【URL】 <https://juraku.com/>

<本件に関する報道関係からのお問い合わせ先>

株式会社 聚楽（じゅらく）

広報担当：堀越 info@hotel-juraku.co.jp